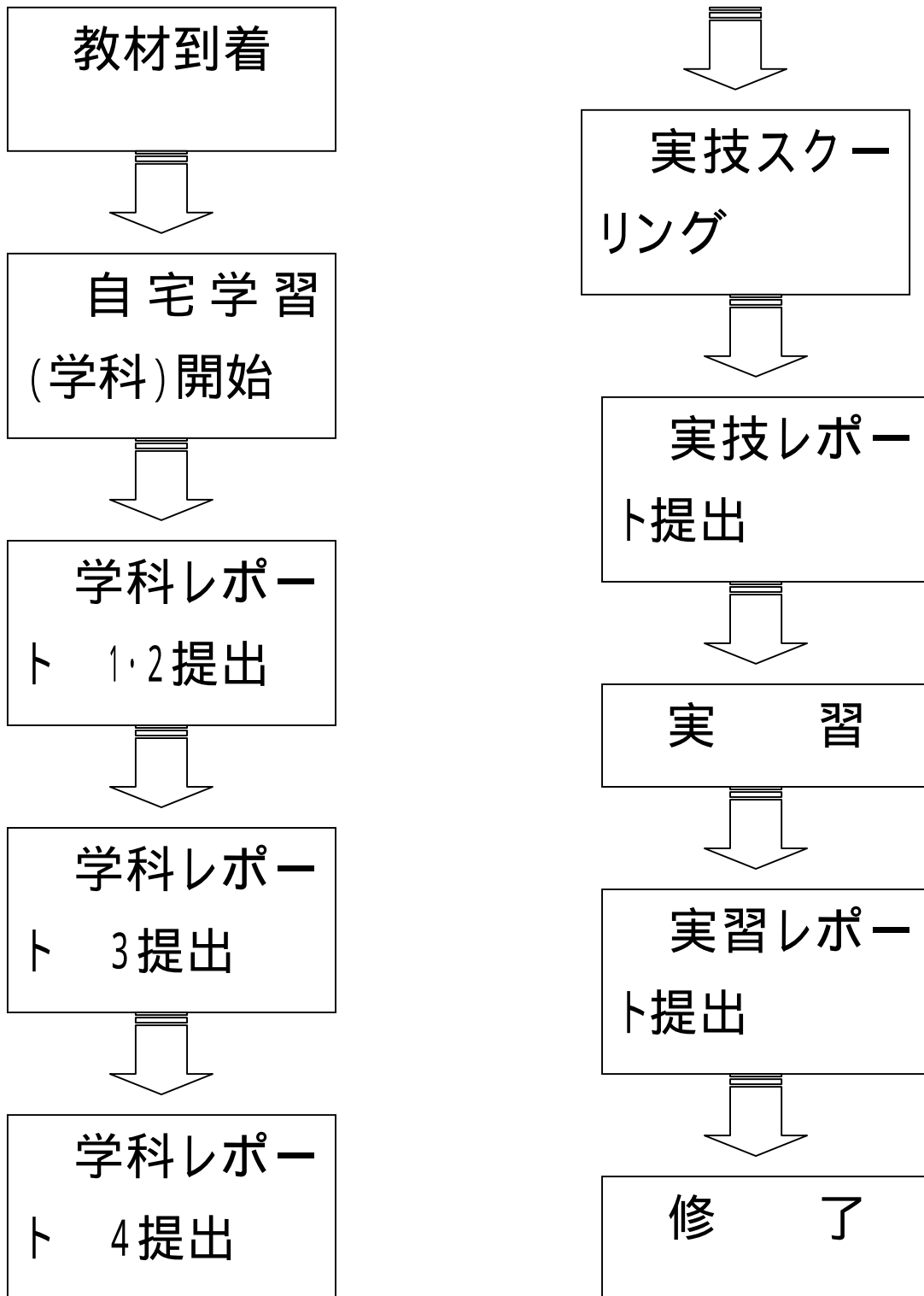


# —学習開始から修了まで—



- ・ 学科レポートは、実習終了前には、全て提出下さい。
- ・ 実技レポートは、実習前に提出下さい。
- ・ 実習レポートは、実習後1週間以内に提出下さい。

NPO 法人北アルプスの風  
ホームヘルパー2級養成課程

# 学習の流れ

ホームヘルパー講座の学習カリキュラムは、自宅学習(学科)・実技スクーリング・実習の3つで構成されています。

1. 自宅学習	<p>通信による自宅学習で行います。NPO 法人北アルプスの風では、概ね1ヶ月の学習期間として計画をしています。まとめて集中的に学習するのもよいですが、できれば1日1時間や2時間とか、少しずつでも時間をとって、継続して学習するのがよいでしょう。</p> <p>学科レポートについては、1が、第1章、2章からの出題。2は、第3章、4章からの出題。3は、第5章、6章からの出題。4は、第7章、8章からの出題となっております。</p> <p>それぞれ20問の出題となっており、テキストに沿って問題が構成されています。</p> <p>学科レポートは、実技スクーリングの際に提出して頂いても構いませんし、もしくは『NPO 法人北アルプスの風 ホームヘルパー2級養成事業係』宛に郵送して頂いても構いません。</p>
2. 実技スクーリング	<p>NPO 法人北アルプスの風の指定した教室で開催します。1回でも欠席すると、修了証明書が授与されません。実技スクーリングの日程を確認し、必ず出席しましょう。</p> <p>特別な事情により、欠席、遅刻される場合、状況に応じて補講を行う場合がありますが、あくまでの特別な場合となります。</p>
3. 実習	<p>1回でも欠席をすると、修了証書は授与されません。実習日程を確認し、必ず出席しましょう。</p> <p>実習記録については、実習をした翌日に提出して下さい。</p>
4. 修了証書	<p>実技スクーリング及び実習に出席し、学科レポート1～4に合格かつ実技レポート並びに実習レポートを提出し評価された受講生は、修了証明書が授与されます。これらは、厚生労働省指定養成研修カリキュラムを修了したことを証明するものですので大切に保管してください。</p>

# 実技スクーリング・実習の受講について

実技スクーリング・実習について、次のように受講します。実技スクーリングは原則1回でも欠席すると次の実習へ進めませんので、必ず全日程出席しましょう。

受講に際しての一般的な心得や留意点については、このあと「実技スクーリング・実習の心得」で述べます。

## 1.「実技スクーリング」のご案内

受講申込みにより、受講対象となった人に対して、「ホームヘルパー2級養成のご案内」をお送り致します。

内容をご確認頂き、ご不明な点は、NPO 法人北アルプスの風へお問い合わせください。

受講料については、直接 NPO 法人北アルプスの風にご持参頂くか、所定の銀行口座に、実技スクーリングの前に納入して頂きます。ただし、諸事情により、実技スクーリングの前に受講料を納入できない方につきましては、その旨を NPO 法人北アルプスの風事務局へお申し出ください。

## 2.「実技スクーリング」の日程・会場の確認

「ホームヘルパー2級養成のご案内」が届きましたら、日程、会場などをご確認ください。

ご案内の中には日時と会場のほかに、携帯品、服装などが掲載されていますので、ご確認の上、実技スクーリングに参加してください。

会場までの交通費は個人負担となります。(遠距離で宿泊が必要な場合は、各自で手配してください。

## 3.「実習」のご案内

「実技スクーリング」の期間中にお知らせします。

## 4.受講前の準備

「実技スクーリング・実習の心得」に、受講中の心構えなどが掲載されています。

## 5.健康診断書

施設及び同行訪問実習において要介護者への感染を防ぐため、実習前に健康診断書を提出して頂きます。ホームヘルパーとして要介護者に接する心構えとして、健康状態を常にご自身で確認しておく必要があるためです。(健康診断の費用は自己負担となります)。健康診断項目については実技スクーリング会場にて説明があります。

## 6.「実技スクーリング」・「実習」の修了

「実技スクーリング」・「実習」の終了後に、『実技レポート』、『実習レポート』を提出して頂きます。なお、直接提出できない場合は、NPO 法人北アルプスの風へ郵送してください。

# 実技スクーリング・実習の心得

## 1. 受講前、受講中の健康管理

### (1) 受講前の健康管理

日頃の生活を節制して、学習に集中できるように心掛けること。もし健康に自信がもてない場合は、医師に相談してください。また、メガネの矯正、虫歯の治療などにも気を配ってください。

### (2) 受講中の生活リズム

学習に支障ないよう生活リズムを整え、万全な体調で受講できるよう心掛けてください。

## 2. 受講中の心得

### (1) 受講の取り組み

「実技スクーリング」・「実習」では、理論実践の場として計画的、効果的な実践研究に努め積極的に指導を仰ぐようにしてください。

講師及び引率者の指示に従い、団体行動を乱さないようにしてください。

受講中は、定められた休憩や集合場所以外で、実習生同士集まり、立ち話や無為の時間をとらないようにしてください。

何事も5分前行動をとり、落ち着いて講義を受けられるようにしてください。

### (2) 受講中の態度

講師に対しては、自分か学ぶ心構えを忘れず、謙虚に学ぶ姿勢を大切にしてください。

得意、不得意にとらわれず、自己の全力を尽くして、積極的な態度で自発的に何事にも取り組みましょう。

### (3) 言葉遣い、挨拶、服装

言葉は明瞭に。質問や意見を述べる場合には、言葉遣いには十分に留意してください。

「実技スクーリング」・「実習」の開始時、終了時の挨拶は徹底しましょう。

身だしなみは、

- ・ 活動しやすく清潔感のある服装。
- ・ マニキュア、のばした爪、不潔感を与えるヘアスタイル等は避ける。
- ・ アクセサリーは、危険防止のため禁止。

## 3. 修了後の心得

### (1) 守秘義務

「実技スクーリング」・「実習」を通して、知り得た施設および利用者等についての情報は、絶対に外部にもたさないようにしてください。